

【1】早期の大腸がん発見には、内視鏡検査がもっとも確実です。

当院では、鎮静剤・炭酸ガス送気・細径スコープを活用し、10万件以上の内視鏡実績をもつ院長が「痛みの少ない・安心できる」大腸内視鏡検査をご提供しています。

【2】このような方におすすめです

- ・ 40歳以上で一度も大腸検査を受けたことがない方
 - ・ 健康診断で便潜血陽性が出た方
 - ・ ご家族に大腸がんの方がいる
 - ・ 慢性的な下痢や便秘・血便がある
 - ・ 検査の苦痛が不安で、検査を先延ばしにしている
-

【3】当院の大腸内視鏡検査が選ばれる7つの理由

1. 99.8%の患者様が「楽だった」と回答(2025年8月1日現在)
 2. 鎮静剤＋炭酸ガスで痛みと膨満感を軽減
 3. 10万件以上の内視鏡実績をもつ院長がすべての検査を担当
 4. 女性看護師・専用着替え室など、女性にも配慮
 5. 早朝9時スタート・土曜検査対応で忙しい方も安心
 6. 院内下剤も可能:ご自宅での前処置が難しい方にも対応
 7. 24時間体制のアフターサポートで検査後も安心
-

【4】検査の流れ

ステップ	内容
① 事前診察	医師の問診・検査説明／下剤の処方
② 前処置	ご自宅または院内で下剤を服用
③ 当日検査	鎮静剤使用。検査時間は約20～30分
④ 結果説明	検査後に画像をお見せしながら丁寧に説明
⑤ 帰宅後	鎮静剤使用の方は当日運転禁止。ご自宅で安静に

【5】よくあるご質問(FAQ)

Q. 鎮静剤を使うとどんな感じになりますか？

A. ほとんど眠ったような状態で検査を受けられます。検査中の痛みや不快感はほとんど感じません。

Q. 下剤を飲むのがつらいのですが…

A. 飲みやすく改良された下剤を使用しています。院内での服用も可能ですのでご相談ください。

Q. ポリープが見つかったらどうなりますか？

A. その場で切除可能な場合は同時に処置を行います。大きな病変は病理検査後、大学病院などと連携して対応します。

【6】費用について(自費／保険)

- ・ 健診での要精査: 保険適用で約 5,000～10,000 円程度(3 割負担)
- ・ ポリープ切除を行った場合: 約 10,000～20,000 円程度(3 割負担)
- ・ 初診・再診料、採血・下剤費など別途発生します

【7】院長メッセージ(プロフィール)

三光クリニック院長の崔 仁煥(サイ ジンカン)です。私はこれまで 10 万件以上の内視鏡検査を行ってきました。大腸がんは「自覚症状が出る前を見つけること」が何より重要です。

検査に対する不安を取り除き、少しでも安心して受けていただけるよう、スタッフ一同で取り組んでおります。お気軽にご相談ください。